

# 平成19年度 れいんぼう川崎の管理運営に対する評価について

## 1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団（川崎市川崎区砂子1-10-2）
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障害者デイサービス事業</li> <li>・身体障害者短期入所</li> <li>・身体障害者療護施設支援</li> <li>・在宅リハビリテーションサービス事業</li> <li>・れいんぼう川崎診療所の管理運営</li> <li>・管理施設の維持管理に関する業務</li> <li>・身体障害者に対する総合相談支援事業、等</li> </ul>

## 2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持、管理に関する業務	設備の保守点検・清掃業務については専門業者に委託した。開設後12年目を迎え施設の老朽化が進み、冷暖房装置等の故障が頻繁に起こるようになったが、各業者と協力し、迅速な修繕等の対応を行った。	専門業者に外部委託することにより、効率的かつ適切に維持管理されていることは、評価できる。また、故障等に対しても、迅速に対応しており、評価できる。
② 職員配置及び研修の状況	<b>【組織体制】</b> 所長1、在宅支援室長1、庶務係長1、生活支援係長2、在宅支援係長(保健師)1、リハビリテーション係長1、看護師4、栄養士1、理学療法士・作業療法士4、臨床心理士1、事務員1、支援員等55、ケースワーカー2、運転手1、業務員1、嘱託医12 <b>【内部研修】</b> 11 伝達研修 ジャーナルクラブ、等 <b>【外部研修】</b> 41 障害施設職員研修会 神奈川県身体障害者施設協会研修会 障害者関係福祉研修会、等 研修委員会を設置し、計画的な職員研修会の開催や、積極的に外部研修への派遣を行った。	職員の確保や欠員の補充に努め、利用者サービスの低下を招かないよう措置を講じること。 研修については、内部研修の開催や外部研修への積極的な参加により、職員の資質向上に取り組んでいることは、評価できる。
③ 関係機関との連携や地域とのつながり	れいんぼう祭の開催や、地域の保育園・学校行事への参加等を通じ、地域住民との交流を図った。また宮前区の施設・作業所連絡会へ参加して定期的な情報交換や勉強会を行い、区主催のコンサートの運営協力や利用者の参加による地域交流も行った。 また、関係機関との連携については、在宅障害者への支援において公的・民間機関と連携を密にし技術支援を行ったほか、地域リハビリ教室への講師派遣や県身体障害者施設協会を通じた学習会等を行い、市基幹型支援センター連絡会における幹事役等も務めた。	地域住民との交流が盛んで、関係機関との連携においても積極的な役割を果たしていることは、評価できる。

④ 利用者の健康管理	<p>医師・看護師・リハビリテーション専門職・介護職が連携して、個別支援計画に基づく健康管理支援及びリハビリテーションサービスを提供した。必要に応じて利用者の主治医と連絡調整し、疾患の特性に応じた健康管理を行った。</p> <p>感染症については、医療職と介護職が連携して感染対策マニュアル改訂に取り組み、大きな流行は無かった。</p>	<p>利用者の高齢化・重度化による医療上の管理や処置の業務量が増す中で、今後、組織としての対応策も検討すること。感染症対策の取り組みについては成果を上げており評価できる。</p>
⑤ 安全管理への取り組み	<p>事故防止マニュアルを作成しているが、今年度は新たに危険予知訓練を実施した。ひやりハット報告書や事故報告書を活用してリスクマネジメント担当者や事故防止委員会による検証を定期的実施。今年度はひやりハット報告書の書式の見直しや、週目標に事故防止に関することを掲げるなどの新たな取り組みも実施した。</p> <p>【事故件数】 274件(うち、受診件数14件)</p>	<p>今年度、新たな取り組みを始めるなど、意識の高さが伺える。できる限り事故をゼロに近づけるよう、継続的な取り組みを行うこと。</p>
(2) 利用状況		
① 利用状況	<p>【総合相談事業】 登録者数 206人 契約者数 84人 相談受付数 319人 認定調査実施回数 2件 サービス利用計画作成 44件、等</p> <p>【在宅リハビリテーションサービス事業】 評価件数 935件 利用者数 84人 サービス件数 延べ 231件</p> <p>【身体障害者デイサービス・自立訓練事業】 契約者数 機能訓練 12人(定員8人) 生活訓練 39人(定員12人) 利用状況 延べ3, 274件</p> <p>【身体障害者療護施設】 在籍数 60人(定員 60人) 入所 2人、退所 2人</p> <p>【身体障害者短期入所事業】 契約者数 248人(定員 10人) 利用状況 延べ3, 049人</p> <p>【医療】 施設診療 延べ1, 944件 診療報酬 641, 833点 理学療法 5, 139件 作業療法 2, 592件 心理判定等 874件</p>	<p>各事業とも利用者のニーズが高く、高い稼働率で運営されていることは、評価できる。</p>

② 利用者支援	<p><b>【療護施設支援事業】</b>          ・施設機能を最大限活用して生活支援とリハビリテーションサービスを提供した。          ・アセスメントに基づき各専門職参加によるカンファレンスによって個別支援計画を策定し、利用者及び家族の同意を得て支援を実施した。          ・日中活動における各サービス(グループ活動、行事等)の充実に努めた。          ・グループ活動については10種類のプログラムを用意し、グループを介した活動への支援を重点的に行った。          その他、短期入所事業、自立訓練事業、相談事業においても各事業を有機的に連携させ良質なサービス提供に努めた。</p>	各事業とも施設機能を活用し、リハビリテーションを主体としたプログラムの充実が図られていることは、評価できる。
③給食の提供	<p>利用者の健康状態や障害特性を考慮し、衛生的で適温の食事提供に努めた。  <b>【食事提供延件数】</b>          入所 56, 136食          短期入所 7, 804食          デイサービス・自立訓練 3, 103食</p>	献立や調理方法に利用者の状況や嗜好等が配慮されていることは、評価できる。

評価項目																																																																		
(3) 収支状況																																																																		
① 収支状況	<p><b>【療護施設】</b></p> <table border="1" data-bbox="550 1010 1002 1375"> <tr><td>収入</td><td>424,522,309円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>248,452,814円</td></tr> <tr><td>利用料</td><td>29,549,901円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>132,152,000円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>14,367,594円</td></tr> <tr><td>支出</td><td>377,575,357円</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>276,234,761円</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>46,468,263円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>50,015,441円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>4,856,892円</td></tr> <tr><td>差額</td><td>46,946,952円</td></tr> </table> <p><b>【短期入所】</b></p> <table border="1" data-bbox="550 1406 1002 1771"> <tr><td>収入</td><td>74,627,521円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>27,258,486円</td></tr> <tr><td>利用料</td><td>5,463,080円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>41,851,000円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>54,955円</td></tr> <tr><td>支出</td><td>57,916,422円</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>45,758,514円</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>6,495,542円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>5,598,838円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>63,528円</td></tr> <tr><td>差額</td><td>16,711,099円</td></tr> </table> <p><b>【訪問リハビリテーション】</b></p> <table border="1" data-bbox="550 1803 1002 2101"> <tr><td>収入</td><td>43,661,200円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>43,469,000円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>192,200円</td></tr> <tr><td>支出</td><td>38,860,578円</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>37,240,310円</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>47,913円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>1,332,274円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>240,081円</td></tr> <tr><td>差額</td><td>4,800,622円</td></tr> </table>			収入	424,522,309円	給付費	248,452,814円	利用料	29,549,901円	委託料	132,152,000円	その他	14,367,594円	支出	377,575,357円	人件費	276,234,761円	事業費	46,468,263円	事務費	50,015,441円	その他	4,856,892円	差額	46,946,952円	収入	74,627,521円	給付費	27,258,486円	利用料	5,463,080円	委託料	41,851,000円	その他	54,955円	支出	57,916,422円	人件費	45,758,514円	事業費	6,495,542円	事務費	5,598,838円	その他	63,528円	差額	16,711,099円	収入	43,661,200円	委託料	43,469,000円	その他	192,200円	支出	38,860,578円	人件費	37,240,310円	事業費	47,913円	事務費	1,332,274円	その他	240,081円	差額	4,800,622円	各事業とも支出超過に陥ることなく執行されている。今後もサービス水準の維持・向上を図り、適切な執行に努めること。
収入	424,522,309円																																																																	
給付費	248,452,814円																																																																	
利用料	29,549,901円																																																																	
委託料	132,152,000円																																																																	
その他	14,367,594円																																																																	
支出	377,575,357円																																																																	
人件費	276,234,761円																																																																	
事業費	46,468,263円																																																																	
事務費	50,015,441円																																																																	
その他	4,856,892円																																																																	
差額	46,946,952円																																																																	
収入	74,627,521円																																																																	
給付費	27,258,486円																																																																	
利用料	5,463,080円																																																																	
委託料	41,851,000円																																																																	
その他	54,955円																																																																	
支出	57,916,422円																																																																	
人件費	45,758,514円																																																																	
事業費	6,495,542円																																																																	
事務費	5,598,838円																																																																	
その他	63,528円																																																																	
差額	16,711,099円																																																																	
収入	43,661,200円																																																																	
委託料	43,469,000円																																																																	
その他	192,200円																																																																	
支出	38,860,578円																																																																	
人件費	37,240,310円																																																																	
事業費	47,913円																																																																	
事務費	1,332,274円																																																																	
その他	240,081円																																																																	
差額	4,800,622円																																																																	

	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">【障害福祉サービス】</td> </tr> <tr> <td>収入</td> <td>58,690,668円</td> </tr> <tr> <td>給付費</td> <td>23,778,160円</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>2,668,453円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>31,781,000円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>463,055円</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>58,027,216円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>47,671,436円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>3,580,407円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>6,429,842円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>345,531円</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>663,452円</td> </tr> </table> <p>全体として収入に対する市の委託料は41%、支出に対する人件費は76%となっている。</p>	【障害福祉サービス】		収入	58,690,668円	給付費	23,778,160円	利用料	2,668,453円	委託料	31,781,000円	その他	463,055円	支出	58,027,216円	人件費	47,671,436円	事業費	3,580,407円	事務費	6,429,842円	その他	345,531円	差額	663,452円	
【障害福祉サービス】																										
収入	58,690,668円																									
給付費	23,778,160円																									
利用料	2,668,453円																									
委託料	31,781,000円																									
その他	463,055円																									
支出	58,027,216円																									
人件費	47,671,436円																									
事業費	3,580,407円																									
事務費	6,429,842円																									
その他	345,531円																									
差額	663,452円																									
(4) その他																										
① 利用者からの要望・苦情等への対応	苦情解決委員会を設置し実施要綱に基づいて対応することになっているが、苦情・不満に類する相談があった場合は即座に必要な対応をとっているため、正式に苦情解決委員会で検討した事案は無かった。	苦情・要望等に対する受付や解決のための体制が整えられ、対応が図られていることは、評価できる。																								
② 個人情報の保護	「個人情報の保護に関する基本方針」や「当事業所で取扱いする個人情報の利用目的」を定め、利用者にわかりやすい形で提示している。「れいんぼう川崎情報資産管理規定」を設け、個人情報を含めた情報の管理について規定している。全職員に対して「個人情報を含む各種情報の取り扱いについての誓約書」の提出を義務付けている。	内部規定を定め、職員に対して周知徹底が図られている。今後も適正な取り扱いに努めること。																								

### 3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

<p>施設の管理運営については全体として適切に行われていると評価できる。開設以来、蓄積してきた障害者支援における専門性やノウハウ、組織力において市内障害者施設の中核的な役割を担っている。重点課題を掲げ、組織としてより良質なサービスの提供に取り組んでいることも評価できる。</p>
---

### 4 平成20年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

<p>新体系への移行に向けた事業運営の準備を進めること。また、利用者満足度の把握や第三者評価の導入などにより、利用者主体のサービスの向上に努め、各事業を推進すること。</p>
---